

資 料

生成AIを使った学級活動の試み ー6年学活「なりたい自分に向かって」ー

井 上 和 紀*

学習に対する意欲が重視されている。文部科学省は、学習意欲の向上において、興味を引く教育内容の提供、自主性を促す学習環境の整備、フィードバックの重要性、学習の目標設定の重要性を唱え、推奨している。自学級の児童を見ると、自分の好きなことに一生懸命取り組みながら、学校の勉強は「やらなければいけないもの」と考えているように思える。文部科学省はまた、キャリア教育の重要性にも言及している。自分の夢を描きながら、できることに一つ一つ取り組むことで、自己肯定感を高めていくことが必要であるとしている。そこで、児童に自分の夢を聞き、それに向かって日々の学習において何に取り組めばよいのかを問うた。さらに家でできることと、学校の授業でできることを考えさせることで、日々の授業が、自分の夢につながっており、日々の取り組みが大切であることを伝える授業を試みた。生成AIを使い、児童に考えさせることで、学習への動機づけを高めようと試みた。

キー・ワード：生成AI, キャリア教育, 動機づけ, 将来, 夢

1. はじめに

(1) 夢

勤務校のある地域には少年野球チームがある。自学級にも、そこに所属する子どもたちがいる。野球は盛んで、練習も熱心に取り組んでいる。子どもたちは張り切って練習に取り組み、試合でも力を発揮している。

自学級の子どもたちに将来の夢を聞いてみた。今年度は、それぞれ次のような夢を持っていると教えてくれた。

Aさん…漫画家, イラストレーター

Bさん…会社の社長になり, 自分の野球チームをもつこと

Cさん…決まっていない。水泳に取り組んでいる。

Dさん…プロ野球選手, ソフトバンクホークスの4番打者

これらの夢をもっている子どもたちであるが、そのために今、何をすべきか、という問いに対して、「野球の練習」「水泳の練習を頑張る。」「イラストを描く」という答えが返ってきた。もちろんそれは大切であるが、さらに広い視点から考えさせたいと思い、キャリア教育について学級活動で取り組んでみたいと考えた。

(2) 学習指導要領「学級活動」

平成29年告示の小学校学習指導要領第6章第2の〔学級活動〕の2「内容」には、次のように示されている。

○一人一人のキャリア形成と自己実現

ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成

イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解

ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用

まず、「キャリア形成」という言葉が入っている。キャリア教育が学級活動に明確に位置づけられている。そして、希望や目標をもって生きる意欲や態度を形成して、働くことの意義を理解し、主体的な学習態度を形成させようとしている。

また、学級活動(3)の学習過程は、次のように考えられる

としている。

(3) 題材について

事前の活動として、「個々の児童が共通に解決すべき問題として『題材』を設定する」とある。1の(1)で示した、自学級の子どもたちがもっている「夢」について、共通で解決すべき問題を設定するために、まずは子どもたちの「夢」一つ一つについて、分析してみた。その中で子どもたちに考えてもらいたいこと、みんなで考えたいことを探していくこととした。

①Aさんの場合

「マンガ家, イラストレーター」

マンガ家というのは、いろいろなシチュエーションを描く必要がある。だから、世の中のいろいろなことを知っていたり、そのために調べることができたりしないといけない。また、一つのテーマに沿って、ストーリーを考えていかなければいけないので、勉強が必要であると考えた。

②Bさんの場合

「会社の社長になって野球チームをもつ」

この場合の野球チームというのは必ずしもプロ野球チームではないようだが、まず会社の社長になるからには、世の中の動きや経済の仕組みが分からないといけない。野球は今頑張っているの、野球をしている人が会社で働くにはどんなことができるのか、どんな勉強をしておくのかを考えさせる必要がある。

③Cさんの場合

「決まっていない。今は水泳を頑張っている」

今頑張っている水泳(スイミング)からは将来の職業等は想像できないようである。職業と結びつける必要はないが、水泳と関連した職業はこのようなのがあると示したい。例えばスイミングスクールのコーチ、体育の先生等が挙げられる。ここでMicrosoft(2024)の生成AIであるCopilot^註に「水泳に関わる仕事をおしえて」と検索すると次の内容が挙げられた。

「もちろんです! 水泳に関連する仕事はさまざまあります。

* 新潟市立漆山小学校

以下にいくつかの職業をご紹介しますね。

水泳選手：国内外の大会で競技に出場し、好成績を取めることが主な仕事です。オリンピックや世界水泳への出場も目指せます。

水泳インストラクター：スイミングスクールやフィットネスクラブで、子供から高齢者まで水泳の指導を行います。基礎水泳指導員の資格が必要な場合もあります。

ライフセーバー：水辺での事故を未然に防ぐため、海水浴場やプールで監視やパトロールを行います。ライフセービングに関連する資格を持つ人も多いです。

水泳の審判員：水泳競技の審判を行うためには日本水泳連盟が定める資格が必要です。公正に競技会を進行させる役割を担います。

スポーツ栄養士：水泳選手の食事面から専門的なサポートを行います。アスリートの求める栄養素について学ぶ日本体育協会公認の資格が必要です。

水泳が好きで、水泳に関わる仕事を探している方には、これらの職業が選択肢として考えられます。好きなことに関わる仕事を見つけることができるといいですね！」

このようにAIを活用することで、子ども達にとって水泳に関連する様々な仕事が具体的に示されことは、子ども達の気づきの助けとなることがわかる。

④Dさん

「プロ野球選手になりたい。ソフトバンクホークスの4番打者」

現在地域のチームで野球をやっているDさん。プロ野球の4番を目指すには野球の練習が第一だが、全員が入れる世界では

ない。また、いつまでも現役でできるものでもない。野球の練習を頑張る一方で、野球に関連する他の職業を探しても見当違いではない。これもAIで調べてみる。「野球に関わる職業を教えてください」としてCopilotで検索すると、以下のように出る。

「もちろんです！野球に関連するさまざまな職業があります。以下に、野球に関わる仕事の一部をご紹介しますね。

野球選手（プロ・アマチュア）：プロ野球選手は、日本野球機構（NPB）に属する12球団のいずれかとプロ契約を結び、プレイヤーとして野球に取り組む職業です。試合での結果や球団への収益向上に貢献することが求められ、厳しい世界で戦っています。

監督・コーチ：監督はチームの指揮を取り、勝利へ導く役割を担っています。一般的にはコーチが監督の下でサポートを行います。選手の選出や戦術の選定など、重要なポジションです。

リーグ運営職員：NPBはリーグの運営側から野球に関わる仕事を提供しています。公式戦開催支援や日程調整、日本シリーズやオールスターゲームの主催、野球日本代表である侍ジャパンの活動支援などがあります。

審判：野球の試合をスムーズに進行させる役割を担う審判は、プロ野球の試合で活躍しています。審判になるためにはアンパイヤー・スクールを修了する必要があります。

記録員：試合進行をサポートする立役者として、記録員が活躍しています。公式戦のスコアやヒット／エラーを判定し、球場での情報提供も行います。

チアリーダー：プロ野球を盛り上げるために活動するチア

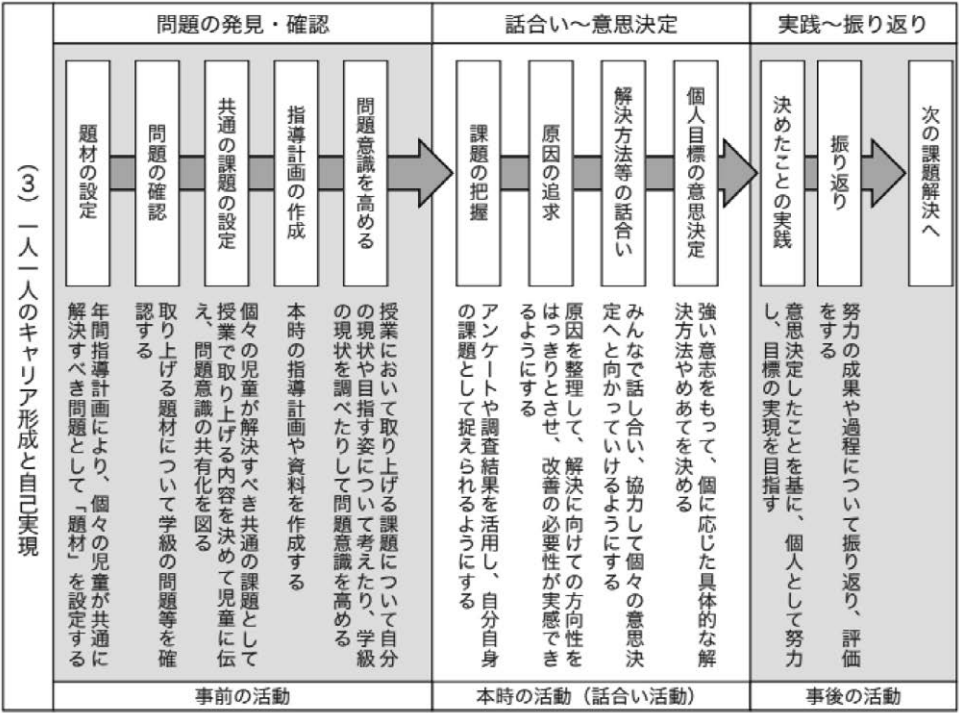


図1 学級活動（3）の学習過程

リーダーも重要な存在です。チームごとにチアのチームを結成しており、本番での応援が魅力的です。

スカウト・強化担当：優秀な選手をチームに引き入れる役割を担っています。スカウトや強化担当になるための資格はありませんが、プロ野球選手のセカンドキャリアとしてオファーされるケースが多いです。

アスレティックトレーナー：選手の怪我の応急処置やリハビリサポートを行う仕事です。選手の身体を守るために重要な役割を果たしています。

フィットネストレーナー：選手のトレーニングメニューの選定や健康管理を担当します。身体的な強化をサポートする役割です。

用具係：チームの用具や設備の管理を行う仕事です。球場でのセティングや試合中のユニフォーム交換など、用具に関するあらゆる手配を担当します。

栄養士：…(略)」

こちらも同様にAIを活用することで、野球に関連する様々な仕事があることを子ども達に気づかせることができる。

(4) 生成AIの利用について

「生成AIとは、人間が行うような新たなアイデアやコンテンツを作り出す能力を持つ人工知能の一種です。これは、一般的に機械学習、特に深層学習の手法を用いて実現されます。その応用範囲は広く、文章の作成から音楽、絵画、デザイン、ゲームのレベル設計、さらには科学的な仮説の生成まで、人間の創造性が求められるほとんどすべての分野に及びます。」とある(今井, 2024) 一方で、その使用について、多くのオンラインサービスや生成AIツールは、13歳以上のユーザーが利用できるように設定されている。これは、国際的なプライバシー法(例えば、アメリカのCOPPA法)に準じているためである、としている。このため、現段階では、小学生が自分で利用することはできない。そのため、本実践においても教師が調べたものを子どもに提示し、説明した。生成AIの意見はあくまでも参考にする程度で、必要があれば自分で調べることを教えていく必要がある。

(5) 指導のめやす

学習指導要領では、特別活動におけるキャリア教育に関する指導のめやすについて、次のように触れている。

学級活動「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」については、低学年では、年度当初などにおける学級や学校生活への不安を解消するための方法を話し合い、自分にできる方法を決め、目標をもって取り組む活動となるように配慮する。

(中略)

高学年では、児童自ら、現在及び将来の生き方を考えたり、自分に自信をもち、よさを伸ばして生活したりできるようにするために、学級での話し合いを生かして考えを深め、意思決定したことについて粘り強く努力できる活動になるよう配慮する。これらを踏まえて、指導計画を作成する必要がある。具体的には、例えば、次のような発達の段階に即した指導のめやす等を参考に、児童の実態や各活動の特質を踏まえ、適切な指導を行うことが大切である。

- ・ 学級活動(3)の発達の段階に即した指導のめやすの例〈高学年の指導〉

- 自分や周りの人の学校生活への希望や願いを基に、話し合いを通して目標を立て、意思決定したことについて粘り強く取り組めるようにする。努力をしてやり遂げた達成感が味わえるような活動にすることを重視して指導する。
- 当番や委員会など、自分や周りの人のために働くことの大切さについて話し合い、自分の役割や責任、自他のよさを考え、友達と高め合って取り組めるように指導する。
- 自分の将来を描き、その実現のために学習することの意義や、学習の見通しや振り返りの大切さ、適切な情報の収集や活用の仕方について考え、主体的に学習に取り組めるように指導する。

(6) A市におけるキャリア教育の推進

A市教育委員会が出している「令和6年度 A市学校園教育の推進」によると、「教育委員会の目標と主な方策・取組」として、「子ども主体で『なりたい自分を描く』キャリア教育の深化」と掲げられている。授業や特別活動などでの成長を自覚し、自分の現在と将来・社会とをつなぎ合わせるキャリアノート、キャリアパスポート、キャリアカウンセリングに関する情報提供が教育委員会の方策として挙げられているのである。自分の現在と将来・社会とをつなぎ合わせて考えるために何をすることが問われている。自分の将来を考え、イメージしていくための材料を、授業を通して収集していく必要があるということである。

(7) A市における「自己肯定感を高める『宝物』ファイル」の実践

A市では、全国学力テストに付随して行われる生活アンケートにおいて、「自己肯定感」が全国平均より低いことを受けて、キャリア教育研修として「自己肯定感を高める『宝物』ファイル」の使用を推奨している。井上は、キャリア教育主任であることから6月と7月の2回、A市教育委員会が行うキャリア教育の研修に参加した。1つはキャリア教育主任の悉皆研修であった。そこでは2回とも、自己肯定感を高める活動をしていた。ファイルに自分のよいところ、友達のよいところを書き、友達に渡したり、自分と先生とでやりとりしたりして、あるところで友達にも見せる、といった取組である。

これは、今回提案する、自分の夢を行動にする活動と両輪になる活動と考える。研修会でも言っていたが、自分のよいところを自分で知り、他の友達にも認められて、ようやく自分が前向きに物事を捉えることができる。これに加えて自分の夢と目標、そして今できる活動を考えて取り組むことは、有効な両輪となると考える。令和6年8月から希望する学校でテキストが使えるようになるとのことなので、これも取り入れて活動計画を作り、両輪としていく。

(8) 中学校区でのキャリア教育推進「キーパーソン21」

勤務校を含む中学校区では、「キーパーソン21」という団体と連携したキャリア教育を実施している。「キーパーソン21」とは、子どもたちのキャリア教育を支援する認定NPO法人である。すべての子どもが、自分から動き出さずにはいられない自分だけの原動力である「わくわくエンジン」を見つけ、それを生かして社会で活躍することができるようにする活動を行っ

ている。「夢発見プログラム」では、子どもたちが自分の興味や関心のあることを見つけ、それを将来のキャリアに結び付けていくことを支援している。

(9) 勤務校のキャリア教育に関わる教育ビジョンと取組

勤務校の教育ビジョンには、「家庭・地域・関係機関と協働して子どもたちを育む」と謳われている。これは、A市の教育ビジョンを受け、自校での取組を示したものである。これらを受けて、勤務校では、地域や学校外からゲストティーチャーを呼んでキャリア教育を行っている。

主に6年生において、キャリア教育としていろいろな職業の方を招いて自分の職業についての話をしてもらっている。職種は弁護士、パティシエなどである。

(10) ドリーム・ハラスメントの防止

一方で「ドリーム・ハラスメント」と言う言葉を聞く。これは、子どもたちに小さい時から夢を聞き、そこにあてはめられると感じる子がいる。そして夢を聞かれ続けることを「ドリーム・ハラスメント」と言う言葉で表す人がある（高部，2020）。夢＝将来の職業ではなく、夢をもたないといけないと思込まされてきたと訴える場合がある。夢の強要にならないようにすると共に、「なりたい自分」として考えさせていくことが必要である。

以上のことを包括的に踏まえ、以下の通り学級活動の授業実践を行うこととした。

2. 学級活動の授業実践

(1) 実践の目的

子どもに、自分が今取り組んでいること、将来なりたいものなど、自分の目標に向かって日々できることに取り組もうとする気持ちをもたせ、進んで学んだり活動したりしようとする意欲を高める。

(2) 対象

20XX年9月～10月。A市立B小学校特別支援学級で4人である。

(3) 方法

目的達成に向けた学級活動の授業を生成AIを活用して自学級で行い、子どもたちの感想やその後の様子から実践の目的の達成状況を考察した。

(4) 学習過程

図1の流れで授業を構成し、図2の通り題材及び指導と評価の計画を立案した。

(5) 本時の計画（3／5時）

①本時のねらいと配慮

○ねらい

自分の考えた夢や、そこにつながる道や職業等について、互いに発表し、共通点、参考にできる点を探し、自分の活動を考える。

○配慮

自分が学校でできることを1つ考えさせることにより、競技の練習など直接的なことの他に、学校での日常の勉強が将来のためになっていることに気付かせる。

本時の活動について、生成AIを使い、以下のような検索を行った。

「漫画家になるために、小学校の勉強と結びつけると、小学校で何ができますか。」

「会社の社長になり、自分の野球チームをもつには、小学校でどのような勉強をするとよいですか。」

「水泳を生かした仕事には何がありますか。また、小学校でどんな勉強をするとよいですか。」

「野球の練習を、小学校の勉強と結びつけると、小学校で何ができますか。」

これらの検索結果については省略するが、結果を子どもに提示し、自分の夢や、なりたい自分や職業に向けて、学校でできることは何かを考えさせた。

(6) 本時の展開における主な発問

T1 皆さんの夢、やりたいことから、将来、どんなことにつながるか調べましたね。「宝物ファイル」を出しなさい。それを隣同士、発表し合ってみなさい。

T2 隣同士発表し合ったら、班（4～6人）で発表し合いなさい。

T3 発表を聞いたら、その人に感想や、自分の将来を考えた時にヒントとなったこと、その他に考えたこと等をフィードバックしなさい。

T4 どのような発表、フィードバックがありましたか。言いたい人。指名なしで発表します。

T5 では、自分の夢、そこにつながる道や、職業について、今から自分ができることを2つ考えます。

なぜ2つかというと、学校でできることも考えて欲しいからです。自分で考えてみなさい。

T6 先生が生成AIに聞いたものを見てみます。聞いたものは4つです。これを見て、学校でできることを考えてもよいです。

T7 できることを発表します。

T8 どんな話があり、どう考えたか発表します。

T9 まとめをします。「夢、やりたいことに向かって、学校でできることは、（ ）です。」

自分にあうものを書きなさい。

3. 結果と考察

(1) 子どもたちの感想について

子どもたちは、教師が提示した生成AIを参考にして学校でできることを考えた。互いに発表し合ってから、感想を書くよう求められた。

A…欠席

B…野球と勉強を頑張りたい。人に優しく、自分に厳しい自分になる。勉強では、ノートをしっかり書きたい。生活では、なるべくいろいろな人と話す。野球の時には、自分ができることをしっかりやる。

C…水泳と勉強を頑張りたい。体育で水泳の練習をする。

D…算数の時は算数に集中する。野球の時は野球に集中する。体育の時は体育に集中する。計算を速くする。努力する。練習に集中する。学校でスポーツや勉強を学ぶところから始める。

(2) 生成AI活用のメリット

生成AIを用いることで、学校の勉強と自分の夢との関係が明らかにされた。自分で考えるための一助として用いたが、自分

では今まで考えていなかったことが明確に示されたことで、学校での勉強も大事なのだと思わざるを得なかったと思われる。特別支援学級在籍だから勉強は難しいと考えてしまいがちである。しかし、勉強するからこそ自分が目指すスポーツも上達するのだという意識変容につながる可能性が示された。

ただ、今回は教師が生成AIで調べたことを子どもに示すやり方で行った。子どもが直接触れることはできなくても、子どもに検索する言葉を調べさせたり選ばせたりすることは可能な

はずである。次回は生成AIで検索する言葉を、子どもたちに考えさせていきたい。

(3) よりよい授業実践に向けて

子どもの実態から、感想を書くことが難しいことが分かった。感想ではなく、一問一答形式にする等、答えやすいよう、工夫する必要があった。それでも、自分が取り組んでいることが、将来どのようなことにつながるかを知ることができ、より意欲的に取り組む様子が見られた。また、そのことに対して、

	ねらい	内容	評価
事前の活動	○自分のよいところを見つけ、自己肯定感を高める。	○ワークシートに、自分のよいところを書いて先生に見せ、自分の「宝物ファイル」にファイルングする。	○自分のよいところを見つけ、ワークシートに書くことができたか。(書けなかった場合は、次の機会に書けばよいことを伝える。)
	○自分の夢を考え、将来につなげるには、どのような道や職業等があるか、調べる。	○自分が将来やりたいこと、今、取り組んでいることをもとに、将来の夢、将来取り組みたいことを考える。 ○iPad AI等を使って調べる。	○自分が将来やりたいこと、今、取り組んでいることをもとに、将来どのような道があるのか探し、考えることができたか。 ○iPad AI等を使って調べることができたか。
本時	○自分の考えた夢や、そこにつながる道や職業等について、互いに発表し、共通点、参考にできる点を探し、自分の活動を考える。	○自分が将来やりたいこと、今、取り組んでいることをもとに考えた、将来の夢、将来取り組みたいことを発表し合う。 ○それぞれの発表点について共通点、参考にできる点を指摘し合う。 ○自分ができる活動を2つ考える。	○自分が取り組んでいることをもとに、友達に取り組んでいることのよさに気付いたり、よいことを取り入れようとしたりすることができたか。 ○2つ探すことによって、一つは直接的なこと、もう一つは学校での勉強など、直接結びつくかは分からないが、間接的には将来のためになることを見つけることができたか。
事後の活動	○自分の取組を紹介し合い、取組を続けるにはクラスでの目標共有や励まし合うことが必要であることを知る。	○自分の取組を振り返り、発表する。自分だけでなく、他の人に応援してもらったり、他の人を励ましたりすることが必要だということを発表の中から知る。 ○友達取組に対して付箋によいところを書き、友達のワークシートに貼る。自分のワークシートにも友達からもらった付箋を貼る。	○自分の取組を発表し、何が必要か気付くことができたか。 ○学級で励まし合っていくには何が足りないか、どのようにして補うかを考え、発表できたか。 ○自分の気づきを付箋に書き、自分や友達のワークシートに貼ることができたか。
	○取組を紹介し合い、自分や友達のよいところ、頑張っているところを知り、互いに伝え合う。	○自分のワークシートを見て、友達が書いてくれた自分のよいところ、自分が書いたよいところを知る。 ○自分のよいところ、友達のよいところを友達に伝える。	○自分や友達のよいところを、それぞれの取組やワークシートを見ながら知り、伝えることができたか。

図2 題材及び指導と評価の計画

子どもの登校時や日々の授業時に、継続して聞くことができた。

また、学校の勉強が自分の将来の夢とどのような関係があるか、普段考えないようなことを考えるきっかけとなった。算数の授業でも、「これと野球がどう関係があるの?」と聞いてくることがあり、お互いに考えるきっかけになった。

まだ将来についてはっきり決めていない子もいた。自分の将来は、今無理に決める必要もないし、変わってもよいのだということを繰り返し話し、今取り組んでいることが、何らかの形で将来の役に立つことを話した。

特別活動におけるキャリア教育の時間だけでは、自分の資料を読むだけで精いっぱい、他の人と共通点を話し合う余裕がなかった。他の授業も含めて継続的に取り組むことで、意識して取り組むことができるようになってくると考える。

参考・引用文献

今井翔太（2024）生成AIで世界はこう変わる．SB新書

文部科学省（2017）小学校学習指導要領

新潟県教育関係法令研究会（2023）新潟県・新潟市学校の管理

運営令和6年度版．新潟県学校生活協同組合

高部大問（2020）ドリーム・ハラスメント「夢」で若者を追い詰める大人たち．イーストプレス

認定NPO法人キーパーソン21HP

<https://www.keyperson21.org/?form=MG0AV3>

（2025/2/1 閲覧）

注

Microsoft Copilot（コパイロット）とはMicrosoft社が提供するAIアシスタント（生成AIサービス）である。Microsoft Copilot for Microsoft365では、Microsoft365のWordやExcel、PowerPointなどをはじめとした様々なアプリケーションとCopilotを連携させることができ、関連 サービスも多数提供されている。